

# 日本集中治療医学会主催のICU入室患者登録システム事業(JIPAD)

## 1. 研究の対象

2017年10月1日以降本院ICU（EICUを含む。以下同じ）に入室した全症例。

## 2. 研究目的・方法

日本集中治療医学会では、我が国のICUに入室し管理を受けた患者についての多施設登録システムの開発を行っており、2014年1月より実際に稼働している。このシステムにより、我が国の集中治療の客観的評価、参加施設間の差についての客観的指標（患者重症度と死亡率比較など）を得ることができるようになり、最終的には治療成績の向上が期待できる。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（性別、生年月日、病名、慢性疾患の有無など）、ICU入室中の情報（ICU入室後24時間の重症度スコア、人工呼吸器装着の有無とその期間、治療内容など

ICU入室期間および転帰、在院期間および転帰

## 4. 外部への試料・情報の提供

情報は学会が作成し配布したファイルメーカーによるデータベースシートを用いて収集され、インターネットを経由してデータセンターにおいて情報の集計、分析が行われる。

データはすべて匿名化し、名前や住所などの個人情報に該当するデータは記録しない。

## 5. 研究組織

日本集中治療医学会 理事長 西村 匡司(徳島大学大学院救急集中治療医学)

ICU機能評価委員会 委員長 橋本 悟(京都市立医科大学附属病院集中治療部)

担当理事 西村 匡司(徳島大学大学院救急集中治療医学)

同委員(五十音順)

内野 滋彦(東京慈恵会医科大学附属病院集中治療部)

中川 聡(国立成育医療研究センター教育研修室)

西田 博(東京女子医科大学心臓血管外科)

藤田 智(旭川医科大学病院救命救急センター)

岡本 洋史(倉敷中央病院救急医療センター)

小谷 透(昭和大学医学部麻酔科学講座)

山口 弘子(名古屋大学医学部附属病院看護部)

内藤 貴基(東京ベイ・浦安市川医療センター集中治療部)

鈴木 武志(慶應義塾大学医学部麻酔学教室)

外部委員 宮田 裕章(慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室)

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

(問い合わせ先)

済生会熊本病院

住所:熊本市南区近見5丁目3番1号

連絡先:096-351-8000(代)

当院研究責任者:済生会熊本病院 集中治療室 室長代行 澤村匡史

研究代表者:日本集中治療医学会 ICU 機能評価委員会 委員長 橋本悟

以上